

楽天生命パーク宮城 使用ルール

【入場について】

選手・顧問など関係者の入場は中央入口から。ユニフォームを着ていない顧問は、IDパスを受け取って入場する。

【グラウンド入場時の消毒について】

グラウンド内に入場する際は、ベンチ脇手前に消毒液を浸したマットが敷いてあるので、その上を歩いて靴底を消毒する。全試合、キャッチボールはアップシューズで行うが、シートノック直前にスパイクに履きか

えた場合もマットを歩いて必ず消毒をする。



【道具置き場について】

ベンチは3列シートに改修。バットケースやヘルメット置き場がないので、シートの上やベンチ裏など各チームで置く場所は工夫する。

【アップ・ランニングの場所について】

ランニングなどのウォーミングアップは、アップシューズで人工芝ゾーンのみを使用する。人工芝ゾーンはフェンス手前とベンチ手前のアンツーカー（茶色部分）である。ストレッチは天然芝上で行っても良いが、チームロゴの上には寝転がらないようにする。また、試合開始1時間30分前より、グリーンフィールドを使用してアップをしても良いが、その場合は、アップシューズで、対戦する両チームが場所を互いに譲り合って使用することとする。

【キャッチボールについて】

キャッチボールは、右の図の赤のラインより内側で、お互い危険のないように行う。ライン際は芝への

ダメージが大きいので避ける。また、その

場で足踏みをしたり、挟殺プレーの練習

を行ったりしないこと。必ずアップシュ

ーズで行うこと。他球場同様に、1試合目は5分

間以内で、お互い危険のないように行う。2試合目以降は、交互に4分間とする。シートノック後から、試合開始直前までの間に、外野天然芝上でキャッチボールをしても構わない。

【トスバッティング・サイドノック・素振りについて】

今まで通り、トスバッティングや、サイドノックは行うことはできないが、人工芝ゾーンでの素振りは許される。



新規ルール 練習時の使用ルール(キャッチボール:シートノック~試合開始まで)



外野天然芝エリアで実施してください。

【シートノックについて】

シートノック時は、内野前方に天然芝保護シートを敷いた状態で行う。**外野ノックの際は、人工芝ゾーン（一塁・三塁後方あたりの広い所）に人工芝用マットを敷いて行う。**シートは事前にグラウンドキーパーの指示のもと、補助員（両チーム合わせて10名程度）・運営委員が釘で固定しておく。なお、シート上をスパイクで上がることも許容されているので、バント処理練習などでマットの上に踏み入れても構わない。シートノックの時間は5分間とする。



【グラウンド整備について】

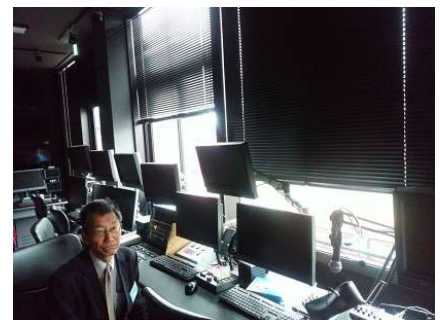
シートノック終了後に、マットの釘を抜き取って外す。グラウンド整備は通常通り行うが、場合によってグラウンドキーパーが整備車を使用して行う場合もあり、その場合は邪魔にならないようにする。散水・ライン引きも全てグラウンドキーパーが行うものとする。5回の整備についても同様で、各チーム4人が整備する。なお、グラウンド整備に時間がかかるため、次の試合の開始時間は通常30分のところを40分とする。

【球場内通路はスパイク禁止】

トイレへ行く際は、通路をスパイクで歩かないこと。必ずアップシューズに履き替える。ブルペンへはスパイクのままで行って良い。

【BSO・アナウンスについて】

BSO、アナウンスはコントロールルームで行う。コントロールルームは一塁側スタンド上段に存在する。通常はスタッフがいるため、鍵は開いている。球場内が見えないため、BSOについては、モニターを用いて確認することになる。なお、BSO・アナウンス担当の生徒は攻守決定の時に大会本部に行き、運営委員とまとまって移動する。



ただし、第1試合の場合は、試合開始40分前に集合する。コントロールルーム内の機材の前では飲み物も禁止。飲み物は部屋の中央にある机の上でのみ許容する。

【2試合目以降の選手待機場所について】

第2試合目以降の選手の待機場所については球場外とし、随時試合展開を確認しながら待機する。試合終了直前を除いてベンチ脇に待機することはできない。なお、球場外でキャッチボールなど危険のある行為を行ってはいけない。（グリーンフィールドは可）

【主将立ち会いについて】 立ち会いは、ロッカー室内部で行う。

【禁止事項について】

消防法の関係から球場内に三脚や椅子・テーブル類を持ち込むことはできないので、保護者に周知する。また、他球場と同様に動画撮影禁止区域で撮影することはしないことも伝える。